

Biotage® V-10 Touch

Safety Translations



Biotage® V-10 Touch

Safety Translations

CONTENTS

- 1** 安全
- 3** 安全性について
- 5** Sécurité
- 8** Seguridad
- 11** Sicherheitshinweise
- 14** Sicurezza

安全

这是以英文编写的“Biotage® V-10 Touch Installation and Safety”文档中“Safety”一章的翻译。如有任何出入，以英文原版为准。

使用目的

Biotage 生产的 Biotage® V-10 Touch 专为有机和无机化学领域的样品浓缩而设计。该系统需要由受过专业训练的实验人员进行操作。所有操作必须遵从以下要求进行：

- » 遵从系统随附用户文档的要求。
- » 依据 www.biotage.com 网站上现有的说明。
- » 遵从屏幕上所显示对话框中的说明。
- » 遵从 Biotage 技术支持人员给予的指导。
- » 在系统技术规格的限度内进行操作。

如果不遵从这些说明，未在技术规格的限度内进行操作，则可能导致人身伤害和/或设备损坏。

教育、培训和资格

必须保证工作人员的健康和安全。必须确保工作人员所有的操作和维护满足如下标准：

- » 具备实现本系统使用目的所需的必要教育、培训和资格。
- » 始终遵守与使用本系统及其附件对应的通用和特定安全法规，以降低发生人身伤害、火灾和爆炸的风险。

保修和法律责任

请参见 www.biotage.com 网站上的“Biotage Terms & Conditions of Sale”文档。

售后维护

所有售后维护都必须由授权的 Biotage 服务工程师执行。在系统进行维修之前，需排空液体并清除有害残留物。

客户有责任在进行维修前告知 Biotage® 1-Point Support™ 代表，系统是否曾与有害的生物样品、放射性样品或有毒样品一同使用。在将设备返送至 Biotage 处时，应按照 Biotage 单独提供的物料返送程序进行操作。

系统中必须仅使用 Biotage 原厂附件与备件。

标签

系统上使用的标签：



符合所有适用的欧洲产品指令的一切基本要求；请参阅《一致性声明》。



符合美国与加拿大安全标准；请参阅《一致性声明》。



受废弃电机电子产品（WEEE）指令制约；请参阅第 2 页上的“WEEE Compliance Statement”。



制造商。



热表面。操作时，加热器喷嘴与旋转发电机可能变热。



参阅随附的用户文档。

安全要求

安装和操作系统时，用户必须遵守所有安全要求。如果不按 Biotage 指定的要求安装或使用系统，则可能导致人身伤害和/或设备损坏。

如果系统已损坏或无法正常工作，请将其关闭，然后立即联系 Biotage 1-Point Support (www.biotage.com)。

安装

- » 必须由授权的 Biotage 服务工程师拆包和安装。按“Biotage® V-10 Touch Installation and Safety”文档所述方法准备安装场地。
- » 在处理和移动运输箱和容器，以及移动系统时，应遵从当地的安全惯例。
- » 包装（含系统）的总重量为 75 kg (165 lbs)。搬运包装时，请使用适合的起重设备。
- » 系统重量为 50 kg (110 lbs)。必须由至少两人提升。请注意系统的前部较重。请缓慢提起。
注意：当系统配有转盘时，请勿紧握转盘提升。
- » 请勿将任何设备或瓶子放置在系统顶部或上方。
- » 请勿将系统连接至不符合系统电气规范的电源；请参阅位于系统左侧的铭牌。

- » 必须连接系统地线（接地）。必须使用 Biotage 提供的电源线。必须按照当地和国家法规将插头连接至接地插座。将电源插头置于易于触及的位置，以便在需要时迅速断开电源。
- » 确保电源线和任何连至系统的电缆、软管和管道不会接触到任何化学品。腐蚀品和溶剂会降低电线/电缆的绝缘性并且容易将软管和管道溶解。同时还可能存在发生电击、火灾和/或设备损坏的风险。
- » 系统应安置于通风良好的通风橱或者类似的安全防护罩内。请遵守当地和国家关于在通风柜内安装系统的安全法规，以及通风柜生产商提供的安全法规。
- » 如果使用外部真空泵，请确保通风系统内正确的烟气排入。
- » 对于工作时无人照管的设备，应根据地方法规安装外部防火设施。
- » 切勿堵住任何通风板。这些通风板位于设备的顶部和背部，确保了系统的充分冷却。

操作

- » 系统的用途应符合随附使用手册以及 www.biotage.com 上的使用文档。
- » 为避免泄漏，在操作系统之前确保所有接头连接正确且紧固。*
- » 为避免损坏系统，请特别注意，以确保所有在系统中使用的溶剂没有任何颗粒物。*
- » 塑料保护罩受损或者被拆下时，请勿操作系统。
- » 在装卸溶剂瓶以及在转盘初始化时，请将您的双手远离溶剂瓶装载臂和转盘。
- » 操作时，加热器喷嘴与旋转发电机可能变热。请注意避免直接接触。
- » 请勿超过溶剂瓶的最大灌装量；请参阅使用手册（P/N 414662）中的“Vials”章节。

化学与生物安全性

- » 定期检查泄漏与溢漏情况。如有泄漏，务必立即处理。
- » 务必将溶剂瓶与废液容器放置在系统的侧面。*
- » 系统需要通电工作，如果不按照建议的制造商批准设置来正确连接、通风或装配，可能会引起多余的风险。
- » 请遵守所有公认的实验室安全程序及适用法律和法规。
- » 务必遵循关于化学品、样品与废液存储、处理与处置的地方与国家安全法规。
- » 在存储、操作、使用或处置任何化学或有害物质之前，请阅读并且理解化学品生产商提供的安全数据表（SDS）。
- » 工作人员使用该系统或在其附近工作时，必须穿着和佩戴符合当地和国家安全法规的防护服、安全装备和护目镜。

维护与故障排除

- » 请遵循使用手册（P/N 414662）中的“Maintenance”一章的所有维护说明。
- » 系统内不存在用户可维修的零件。拆除盖子与安全护罩时，必须由授权的 Biotage 服务工程师进行。系统内的高压电路容易引起触电风险。
- » 应定期检查电源线，如果发现损坏或变样，则将其替换。同时必须使用 Biotage 提供的电源线。

- » 该系统采用双电极熔断。只能使用 Biotage 提供的相同型号的备用熔丝，使用其他不适合的熔丝会存在火灾隐患。
- » 如果位于系统顶部与背部的入口或排气风扇停止运行，请关闭系统并且与 Biotage 1-Point Support 联系。
- » 操作时，加热器喷嘴与旋转发电机可能变热。
- » 冷凝器内可能含有有害残留物。在拆除冷凝器罩之前，需要对冷凝器除霜。
- » 用手指拧紧接头时应小心，防止损坏螺纹或压碎套圈。*

WEEE 遵守声明

针对欧盟国家的客户



我们承诺将成为一名优秀的企业公民。作为此承诺的一部分，我们将力求维护环保操作。欧盟（EU）已制定了产品回收的指令（报废电子电气设备指令，WEEE）。

受 WEEE 指令管制产品的标签上将带有这样的标记：“滚轮垃圾桶”上划叉，如左图所示。要将产品运往回收站或进行适当处理，请使用授权的收集系统或将其返送给 Biotage Sweden AB。在将产品运往回收站或进行处理之前，需排空液体并清除有害残留物。在将产品返送至 Biotage 处时，应按照 Biotage 单独提供的物料返送程序进行操作。

* 仅适用于配备内置样品泵的系统。

安全性について

この文書は、英語版のマニュアル「Biotage® V-10 Touch Installation and Safety」に含まれる“Safety”の章を翻訳したものです。内容の不一致がある場合は、原本である英語版が優先されます。

使用目的

Biotage のBiotage® V-10 Touch は、主に有機化学と無機化学におけるサンプル濃縮用の製品です。同システムは、専門的トレーニングを受けた担当者が、研究室環境で操作する必要があります。操作はすべて次の内容に従って実施しなければなりません。

- » システムに付属しているユーザ用ドキュメンテーション。
- » www.biotage.comで参照できる指示。
- » 画面に表示されるダイアログで示される指示。
- » Biotageの技術サポートが提供する指示。
- » 製品技術仕様で設定されている制限の範囲内。

これらの指示に従わず、技術仕様で設定された制限の範囲内で操作を行わないと、人身傷害や機器の破損につながる恐れがあります。

教育、トレーニング、および資格

適用可能な安全衛生規則すべてを職員に知らせるのは、お客様の責任です。また、システムの操作と保守に関連している職員全員が次の基準を守るように保証しなければなりません。

- » システムの使用目的に必要な教育、トレーニングおよび資格を受けること。
- » 人身傷害、火災や爆発の危険を低減するために、システムやその付属品および消耗品の使用において、つねに一般および特別な安全規則を遵守します。

保証および責任

www.biotage.comにある「Biotage Terms & Conditions of Sale」(Biotageによる販売の諸条件)をご覧ください。

保守

保守はすべて、認可を受けたBiotageの保守エンジニアが実施する必要があります。システムを保守に移行する前に、液体および有害な残留物を除去してください。

システムが、危険な生物学的サンプル、放射性または有毒性サンプル、および/または溶剤と共に使用されていた場合、お客様は保守を実施する前に責任を持って、Biotage® 1-Point Support™ の担当者に通知しなければなりません。Biotage に機器を返送する際は、Biotage から別に提供される機器返送手順に従って返送してください。

システムでは、必ず Biotage 製の純正付属品のみを使用してください。

ラベル

システムで使用されるラベル:



すべての適用可能な欧州の製品指令の必要条件に準拠。適合宣言書をご覧ください。



米国およびカナダの安全基準に準拠。適合宣言書をご覧ください。



廃電気電子機器指令 (WEEE) の適用対象。4 ページの「WEEE 規格遵守宣言書」をご覧ください。



製造メーカー。



表面が熱くなります。ヒーターノズルとスピンモーターは、操作中に熱くなることがあります。



ヒーターノズルとスピンモーターは、操作中に熱くなることがあります。

安全要件

システムを設置して動作させる場合は、すべての安全要件を遵守してください。Biotage 指定の方法でシステムを設置または使用しないと、けがや装置の故障につながる場合があります。

システムが故障した場合、または正常に機能しない場合は、すぐにシステムを終了して Biotage 1-Point Support (www.biotage.com) に連絡してください。

設置

- » システムは、Biotage 認定サービスエンジニアが開梱し、設置する必要があります。「Biotage® V-10 Touch Installation and Safety」文書で説明されているとおりに設置場所を用意します。
- » 梱包箱および容器の取扱いや移動、およびシステムを移動する際は、地域の安全慣習に従ってください。
- » システムを含む荷箱の総重量は75 kg (165 lbs)です。荷箱を移動する際は、適切な昇降装置を使用してください。
- » システムの重量は50 kg (110 lbs)です。少なくとも 2 人で持ち上げる必要があります。システムは重量がありますので注意してください。ゆっくりと持ち上げるようにしてください。
注意: システムにカルーセルが搭載されている場合は、カルーセルのユニット部を持ち上げないでください。
- » システムの上部あるいは上に器具やボトル等を置かないでください。

- » システムの電気仕様に従わない電気供給源に、システムを接続しないでください。システムの左側にある銘板をご覧ください。
- » システムは電氣的に接地（アース）する必要があります。Biotageによって供給されている電源コードのみを使用してください。プラグは地方自治体または国の規制に従って、接地極付きコンセントのみに接続してください。システムを主電源から急いで外さなければならないときのために、メインのプラグをアクセスしやすいように保ちます。
- » 装置に接続されている電源ケーブル類、ホースおよび配管は化学物質に接触させないでください。腐食剤や溶剤は、コードやケーブルの絶縁を劣化させホースや配管を溶かし、電気ショック、発火または装置へ悪影響を与える危険があります。
- » システムは、必ず排気の良い排気フードあるいは同様の筐体に設置してください。排気フード内にシステムを設置する場合は、排気フード内へのシステム設置に関する自治体および国の法令、ならびに排気フードメーカーによって提供された安全規制に従ってください。
- » 外部真空ポンプを使用する場合、煙霧が適切な排気装置へ移動することを確認してください。
- » 無人運転される機器に関する地域の規制に従って、外部に防火設備を設置する必要があります。
- » 換気パネルを塞がないでください。これらは上部と背面にあり、システムを適切に冷却するために必要です。

操作

- » システムの使用は、ユーザ用ドキュメンテーション（システムに付属）で説明されている使用目的、またはwww.biotage.comにあるユーザ文書にある使用目的だけのために行ってください。
- » 漏れを防止するために、システムを操作する前にすべての接続が正しく行われており締め付けてあることを確認してください。*
- » システムの損傷を防ぐために、システムに使用する溶剤に微粒子が含まれていないことを注意して確認してください。*
- » 損傷を受けている場合、あるいはプラスチックのカバーを外した状態でシステムを起動させないでください。
- » バイアルを設置したり取り外したりする間、およびカールセルの初期化中は、バイアル設置アームと（使用する場合は）カールセルから手を離してください。
- » ヒーターノズルとスピンモーターは、操作中に熱くなることがあります。接触を避けてください。
- » バイアルの最大容量範囲を越えないでください。ユーザーマニュアル(P/N 414662)の「Vials」のセクションをご覧ください。

化学的および生物学的安全性

- » 漏出やこぼれがないか定期的に検査してください。漏出への対応は、必ず即座に行ってください。
- » 溶媒ボトルや排液タンクは常にシステムの脇に置いてください。*
- » システムは電気で動作します。そのため、製造業者が認定した推奨設定で正しく接続、排気、またはセットアップを行わないと、特定の溶剤の危険性が高まる可能性があります。
- » 一般的に認められている研究所の安全手順と関係法令に従ってください。

- » 化学薬品、サンプルおよび排液の保管、取扱いおよび廃棄に関する自治体および国の法令を常に順守してください。
- » 化学薬品や危険な物質の保管、取扱い、使用、あるいは廃棄の前に、化学薬品メーカーによって提供されている安全データシート（SDS）を読んで理解してください。
- » システムの操作員、またはその近くで作業する人は、自治体および国の安全規制に準拠している保護服、安全装置、および眼の保護具を着用してください。

メンテナンスおよびトラブルシューティング

- » ユーザーマニュアル(P/N 414662)の「Maintenance」の章に記載されている全ての保守方法に従ってください。
- » システム内にはユーザーが対応可能な箇所はありません。カバーと安全シールドの取り外しを実施できるのは、認可を受けたBiotageの保守エンジニアだけです。システム内の高圧回路によって、電氣的事故が生じる危険性があります。
- » 電源コードは定期的に検査し、損傷や変質がある場合は交換してください。Biotageによって供給されている電源コードのみを使用してください。
- » システムでは二極のヒューズを使用します。Biotageによって供給される正しい交換ヒューズのみを使用してください。正しくないヒューズは火災の原因となる可能性があります。
- » システムの上部および裏にある吸気口と排気ファンが作動を停止した場合、システムをシャットダウンして、Biotage 1-Point Supportに連絡してください。
- » ヒーターノズルとスピンモーターは、操作中に熱くなることがあります。
- » コンデンサーには危険な残余物が含まれている場合があります。コンデンサーボットを取り外す前に、コンデンサーの除霜を行ってください。
- » 接続金具を指で締めるときは、ねじ山が崩れたりフェルールが破損しないように注意してください。*

WEEE 規格との適合

EU加盟国の顧客について有効



我々は、善良な企業市民であることに力を入れています。この一環として、環境に配慮した製造活動を維持するべく努めています。欧州連合（EU）は製品のリサイクルに関する指令（European Electrical and Electronic Equipment、WEEE（廃電気電子機器））を制定しています。

WEEE 指令の対象になる製品は、左図のような、「車輪付き」ゴミ箱の上にバツ印が付いた記号で示されています。製品をリサイクルまたは正しく廃棄するために移動するには、正規の回収システムを利用するか、Biotage Sweden ABに送り返してください。リサイクルまたは廃棄のため製品を移動する前に、液体を除去して、有害な残留物を除去してください。Biotage に製品を返送する際は、別途提供される機器返送手順に従って返送してください。

* 内蔵サンプルポンプを装備したシステムのみを対象としています。

Sécurité

Les informations ci-dessous sont une traduction du chapitre « Safety » (sécurité) du document « Biotage® V-10 Touch Installation and Safety » (installation et normes de sécurité Biotage® V-10 Touch) rédigé en anglais. En cas de divergence, la version originale anglaise prévaut.

Utilisation prévue

Biotage® V-10 Touch de Biotage est uniquement destiné à la concentration des échantillons dans les applications de chimie organique et inorganique. Il doit être utilisé en environnement de laboratoire par des professionnels formés. Toutes les opérations doivent être exécutées :

- » conformément à la documentation utilisateur fournie avec le système ;
- » conformément aux instructions disponibles sur le site www.biotage.com ;
- » conformément aux instructions fournies dans les boîtes de dialogue affichées à l'écran ;
- » conformément aux instructions fournies par l'équipe d'assistance technique de Biotage ;
- » dans le respect des limites définies dans les spécifications techniques du système.

Le non-respect de ces instructions et des limites de fonctionnement définies dans les spécifications techniques peut entraîner des blessures corporelles et/ou endommager l'équipement.

Connaissances, formation et compétences

Il vous incombe de fournir à votre personnel toutes les réglementations en vigueur en matière d'hygiène et de sécurité. Vous devez également veiller à ce que tout le personnel chargé de l'utilisation et de l'entretien du système remplisse les conditions suivantes :

- » qu'il dispose des connaissances, de la formation et des compétences nécessaires pour l'utilisation prévue du système ;
- » qu'il respecte en toutes circonstances les règles de sécurité générales et spécifiques applicables à l'utilisation du système et de ses accessoires, afin de réduire le risque de blessure corporelle, d'incendie et d'explosion.

Garantie et responsabilité

Reportez-vous au document « Biotage Terms & Conditions of Sale » (conditions générales de vente Biotage) sur le site www.biotage.com.

S.A.V.

Toutes les opérations de S.A.V. doivent être effectuées par un ingénieur agréé du service après-vente Biotage. Avant de remettre le système au technicien pour maintenance, videz les liquides et enlevez les résidus nocifs.

Il incombe au client d'indiquer aux représentants de Biotage® 1-Point Support™ avant toute opération de maintenance si le système a été utilisé avec des échantillons ou des solvants radioactifs, toxiques ou biologiques dangereux. Pour tout renvoi d'équipement à Biotage, il incombe au client de respecter les procédures de retour de matériel fournies séparément par Biotage.

Seuls des accessoires et pièces détachées Biotage d'origine peuvent être utilisés dans le système.

Étiquettes

Étiquettes utilisées sur le système :



Conforme à toutes les exigences essentielles de toutes les directives produits européennes applicables ; voir la Déclaration de Conformité.



Conforme aux normes de sécurité américaines et canadiennes ; voir la Déclaration de Conformité.



Soumis à la directive relative aux déchets d'équipements électriques et électroniques (DEEE) ; voir la Déclaration de conformité DEEE page 7.



Fabricant.



Surface très chaude. La buse du réchauffeur et le moteur en rotation peuvent devenir chauds pendant l'utilisation.



Consultez la notice d'utilisation fournie.

Règles de sécurité

Toutes les conditions de sécurité doivent être respectées lors de l'installation et de l'utilisation du système. Le non-respect des instructions fournies par Biotage lors de ces étapes peut entraîner des blessures corporelles ou endommager le matériel.

Si le système a été endommagé ou ne fonctionne pas correctement, éteignez-le et contactez immédiatement Biotage 1-Point Support à l'adresse www.biotage.com.

Installation

- » Seul un ingénieur agréé du service après-vente Biotage est autorisé à déballer et à installer le système. Préparez le site d'installation en suivant les instructions du document « Biotage® V-10 Touch Installation and Safety » (installation et normes de sécurité Biotage® V-10 Touch).
- » Respectez les pratiques de sécurité locales lorsque vous manipulez et déplacez des boîtes et emballages de transport, ou lorsque vous déplacez le système.
- » Le poids total du colis contenant le système s'élève à 75 kg (165 lb). Utilisez un équipement de levage adapté lorsque vous déplacez le colis.
- » Le système pèse 50 kg (110 lb). Le système doit être soulevé par deux personnes au moins. Notez que le poids du système est concentré à l'avant. Soulevez le système lentement.

Remarque : si le système est équipé d'un carrousel, ne le soulevez pas en tenant le carrousel.

- » Ne placez pas d'équipements ou de bouteilles sur le système ou au-dessus du système.
- » Ne branchez pas le système sur une alimentation non conforme aux spécifications électriques du système ; voir la plaque signalétique se trouvant sur le côté gauche du système.
- » Le système doit être relié à la masse (à la terre). Utilisez uniquement un câble d'alimentation fourni par Biotage. La fiche doit être branchée à une prise murale mise à la terre conformément aux normes locales et nationales. Maintenez la fiche secteur facilement accessible dans le cas où le système devrait être débranché rapidement de l'alimentation secteur.
- » Vérifiez que le cordon d'alimentation et tous les câbles, tuyaux et tubulures connectés au système ne peuvent pas entrer en contact avec des produits chimiques. Des substances corrosives et des solvants peuvent dégrader l'isolation du cordon/câble et dissoudre les tuyaux et les tubulures. Il y a un risque de décharge électrique, d'incendie ou de dégradation de l'équipement.
- » Le système doit être placé dans une hotte bien ventilée ou dans un caisson équivalent. Veillez à suivre les normes de sécurité locales et nationales relatives à l'installation d'un système sous une hotte et les instructions de sécurité fournies par le fabricant de la hotte.
- » Si vous utilisez une pompe à vide externe, veillez à ce que les fumées soient orientées vers un système de ventilation adapté.
- » Une protection externe contre l'incendie doit être installée conformément aux réglementations locales pour les équipements fonctionnant sans surveillance.
- » N'obstruez pas les panneaux de ventilation. Ils se trouvent en haut et à l'arrière de l'appareil et garantissent le refroidissement adéquat du système.

Utilisation

- » Utilisez le système uniquement selon l'utilisation prévue décrite dans la documentation fournie. Ce document est également disponible sur le site www.biotage.com.
- » Pour éviter une fuite, assurez-vous que tous les branchements sont correctement réalisés et qu'ils sont bien serrés avant d'utiliser le système.*
- » Pour éviter d'endommager le système, vérifiez que les solvants utilisés ne contiennent pas de particules.*
- » Ne faites jamais fonctionner le système s'il est abîmé ou s'il est dépourvu de la protection en plastique.
- » Tenez vos mains à distance du bras de chargement des flacons et du carrousel (le cas échéant), lors du chargement ou du déchargement des flacons et pendant l'initialisation du carrousel.
- » La buse du réchauffeur et le moteur en rotation peuvent devenir chauds pendant l'utilisation. Évitez tout contact.
- » Ne dépassez pas le volume de remplissage maximum d'un flacon ; voir la section « Vials » (flacons) dans le manuel d'utilisateur (P/N 414662).

Sécurité chimique et biologique

- » Vérifiez régulièrement l'absence de fuites et de déversements. Traitez toujours immédiatement les fuites.
- » Placez toujours le flacon de solvant et le récipient à déchets sur le côté du système.*
- » Le système fonctionne avec un branchement électrique, ce qui entraîne des risques supplémentaires avec certains solvants si l'appareil n'est pas correctement connecté, ventilé ou installé conformément aux recommandations du fabricant.
- » Respectez toutes les procédures de sécurité généralement utilisées en laboratoire, ainsi que les lois et réglementations en vigueur.
- » Suivez toujours les normes de sécurité locales et nationales relatives au stockage, à la manipulation et à la mise au rebut de produits chimiques, de déchets et d'échantillons.
- » Lisez et assurez-vous d'avoir compris la fiche technique de sécurité (SDS) fournie par le fabricant du produit chimique avant de stocker, de manipuler, d'utiliser ou de mettre au rebut un produit chimique ou une substance dangereuse.
- » Les personnes travaillant avec ou à proximité du système doivent porter des vêtements et du matériel de protection, notamment des lunettes, conformes aux normes de sécurité locales et nationales.

Entretien et dépannage

- » Respectez toutes les instructions de maintenance figurant dans le chapitre « Maintenance » de la notice (P/N 414662).
- » Aucune autre partie du système n'est réparable par l'utilisateur. Les capots et protections de sécurité ne peuvent être démontés que par un ingénieur agréé du service après-vente Biotage. La présence de circuits haute tension à l'intérieur du système expose à un risque d'électrocution.
- » Le câble d'alimentation doit être inspecté régulièrement et remplacé s'il est endommagé ou a été modifié. Utilisez uniquement un câble d'alimentation fourni par Biotage.
- » L'appareil utilise un système de fusibles à double polarité. Remplacez ces fusibles exclusivement par des fusibles identiques fournis par Biotage. Des fusibles non adaptés peuvent entraîner un risque d'incendie.
- » Si un ventilateur d'entrée ou de sortie d'air à l'avant ou à l'arrière du système ne fonctionne pas, éteignez le système et contactez Biotage 1-Point Support.
- » La buse du réchauffeur et le moteur en rotation peuvent devenir chauds pendant l'utilisation.
- » Le condenseur peut contenir des résidus nocifs. Dégivrez le condenseur avant de retirer le récipient du condenseur.
- » Serrez délicatement les connectiques afin de ne pas endommager les filetages ou briser les ferrules.*

Déclaration de conformité DEEE

Valide pour les clients faisant partie de l'Union Européenne



Notre entreprise soutient la responsabilité citoyenne. Afin de respecter l'environnement, nous nous efforçons d'adopter des processus de fabrication propres. L'Union Européenne (UE) est à l'origine d'une directive sur le recyclage des produits intitulée DEEE (déchets d'équipements électriques et électroniques).

Les produits qui relèvent de la directive DEEE sont identifiés par une poubelle barrée d'une croix sur leur étiquette, comme indiqué à gauche. Pour recycler un produit ou le mettre au rebut de façon adaptée, utilisez un système de récupération agréé ou renvoyez-le à Biotage Sweden AB. Avant de remettre un produit à Biotage pour recyclage ou mise au rebut, videz les liquides et enlevez les résidus nocifs. Pour tout renvoi de produit à Biotage, il incombe au client de respecter les procédures de retour de matériel fournies séparément par Biotage.

* uniquement pour les systèmes équipés d'une pompe à échantillons intégrée.

Seguridad

El siguiente texto es una traducción del capítulo «Safety» (Seguridad), disponible en el documento Biotage® V-10 Touch Installation and Safety (Instalación y seguridad de Biotage® V-10 Touch), redactado originalmente en inglés. En caso de duda, prevalecerá siempre la versión original en inglés.

Uso previsto

Biotage® V-10 Touch de Biotage se ha diseñado exclusivamente para concentrar muestras para aplicaciones de química orgánica e inorgánica. Todas las operaciones del sistema deben ser realizadas por profesionales con formación en un laboratorio. Todas las operaciones deben realizarse:

- » Según la documentación para el usuario entregada junto con el sistema.
- » Según las instrucciones disponibles en www.biotage.com.
- » Según las instrucciones facilitadas en los cuadros de diálogo que aparecen en la pantalla.
- » Según las instrucciones facilitadas por el personal de asistencia técnica de Biotage.
- » Dentro de los límites establecidos por las especificaciones técnicas.

El incumplimiento de estas instrucciones y el funcionamiento fuera de los límites establecidos por las especificaciones técnicas puede causar lesiones personales y/o daños en el equipo.

Educación, formación y competencias

Es su responsabilidad proporcionar al personal toda la normativa de seguridad y salud aplicable. Asimismo, deberá asegurarse de que todo el personal implicado en el funcionamiento y mantenimiento del sistema cumple los siguientes criterios:

- » Poseer los conocimientos, la formación y la competencia necesarios para el uso previsto del sistema.
- » Cumplir en todo momento las normativas generales y específicas de seguridad para el uso del sistema y sus accesorios, con el fin de reducir el riesgo de daños personales, incendio y explosión.

Garantía y responsabilidad

Consulte el documento Biotage Terms & Conditions of Sale (Condiciones de venta de Biotage) en www.biotage.com.

Mantenimiento

Todas las tareas de mantenimiento deberán encomendarse a un técnico de mantenimiento autorizado por Biotage. Antes de entregar el sistema para su mantenimiento, se debe vaciar y limpiar para eliminar los líquidos y los residuos perjudiciales.

Antes de llevar a cabo el mantenimiento, es responsabilidad del cliente informar a los representantes de Biotage® 1-Point Support™ de si el sistema se ha utilizado con muestras y/o disolventes biológicos, radioactivos o tóxicos que sean peligrosos. Para devolver el equipo a Biotage, es necesario seguir los procedimientos de devolución de materiales suministrados por Biotage por separado.

En el sistema se deben utilizar únicamente accesorios y piezas de recambio originales de Biotage.

Etiquetas

Etiquetas utilizadas en el sistema:



En conformidad con todos los requisitos básicos de todas las directivas de productos europeos aplicables; consulte la Declaración de conformidad.



En conformidad con las normas de seguridad de Canadá y Estados Unidos; consulte la Declaración de conformidad.



Sujeto a la directiva sobre residuos de aparatos eléctricos y electrónicos (RAEE); consulte la Declaración de conformidad con la directiva RAEE en la página 10.



Fabricante.



Superficie caliente. La boquilla calentadora y el motor de centrifugación pueden calentarse durante el funcionamiento.



Consulte la documentación del usuario que acompaña al producto.

Requisitos de seguridad

Durante la instalación y el funcionamiento del sistema, deberá respetar todos los requisitos de seguridad. La instalación o el uso del sistema sin atender a las instrucciones especificadas por Biotage podrían dar lugar a daños personales y causar averías en el equipo.

Si el sistema ha sufrido daños o no funciona correctamente, apáguelo y consulte inmediatamente a Biotage 1-Point Support (www.biotage.com).

Instalación

- » El sistema debe ser desembalado e instalado por un técnico de mantenimiento autorizado por Biotage. Prepare el lugar donde se efectuará la instalación como se indica en el documento Biotage® V-10 Touch Installation and Safety (Instalación y seguridad de Biotage® V-10 Touch).
 - » Siga las prácticas de seguridad correspondientes a su ubicación al manipular y trasladar cajas de transporte y envases y al mover el sistema.
 - » El peso total del paquete, incluido el sistema, es de 75 kg (165 libras). Utilice un equipo de elevación adecuado para mover el paquete.
 - » El sistema pesa 50 kg (110 libras). Para levantar el equipo se necesitarán al menos dos personas. Tenga en cuenta que la parte delantera del sistema es pesada. Al levantarlo, hágalo lentamente.
- Nota:** cuando el sistema está equipado con un carrusel, no lo levante sujetando la unidad de carrusel.
- » No coloque botellas ni otros equipos encima del sistema o sobre él.
 - » No conecte el sistema a una toma de corriente que no coincida con las especificaciones eléctricas del sistema; consulte la placa de características situada en el lateral izquierdo del sistema.
 - » El sistema debe conectarse a tierra (masa). Utilice exclusivamente un cable de alimentación suministrado por Biotage. El enchufe se debe conectar únicamente a una salida con toma de tierra de acuerdo con la normativa local y nacional. Deje el enchufe accesible por si fuera necesario desconectar el sistema rápidamente de la red de alimentación.
 - » Asegúrese de que el cable de alimentación y los cables, las mangueras y los tubos conectados al sistema no puedan entrar en contacto con productos químicos. Los disolventes y elementos corrosivos pueden degradar el aislamiento del cable y disolver las mangueras y los tubos. Existe riesgo de descarga eléctrica, incendio y daños en el dispositivo.
 - » El sistema debe colocarse en una campana extractora bien ventilada o en un receptáculo equivalente. Siga la normativa local y nacional para la instalación de sistemas dentro de campanas extractoras, así como la normativa de seguridad suministrada por el fabricante de la campana extractora.
 - » Si utiliza una bomba de vacío externa, compruebe que los gases se dirigen a un sistema de ventilación apropiado.

- » Debe instalarse una protección externa contra incendios de acuerdo con la legislación local para equipos utilizados sin vigilancia.
- » No obstruya los paneles de ventilación. Estos paneles están situados en la parte superior y posterior y son indispensables para asegurar una adecuada refrigeración del sistema.

Funcionamiento

- » Use el sistema solo para el propósito previsto, tal y como se describe en la documentación para el usuario entregada con el sistema y la documentación disponible en www.biotage.com.
- » Para evitar fugas, compruebe que todas las conexiones se han acoplado correctamente y se han apretado antes de trabajar con el sistema.*
- » Para evitar que se dañe el sistema, compruebe minuciosamente que ninguno de los disolventes que se utilizan con el sistema tiene partículas en suspensión.*
- » Nunca maneje el sistema si está dañado o sin la cubierta plástica.
- » Mantenga las manos alejadas del brazo cargador de viales y del carrusel (si se utiliza) mientras se realiza la carga o descarga del vial y durante la inicialización del carrusel.
- » La boquilla calentadora y el motor de centrifugación pueden calentarse durante el funcionamiento. Evite el contacto con ellos.
- » No supere el volumen de llenado máximo de los viales; consulte la sección «Vials» (Viales) del manual del usuario (Ref. 414662).

Seguridad química y biológica

- » Compruebe periódicamente si existen fugas o derrames. Siempre ocúpese inmediatamente de las fugas.
- » Coloque siempre las botellas de disolvente y el contenedor de residuos al lado del sistema.*
- » El sistema funciona con electricidad, lo que puede introducir riesgos adicionales al usar determinados disolventes si las conexiones o la ventilación son incorrectas, o si la configuración no cumple las especificaciones aprobadas y recomendadas por el fabricante.
- » Siga todos los procedimientos de seguridad generalmente aceptados en los laboratorios, así como la normativa y las leyes aplicables.
- » Siga siempre la normativa de seguridad local y nacional en relación con el almacenamiento, la manipulación y el procedimiento de desecho de productos químicos, muestras y residuos.

- » Antes de almacenar, manipular, usar o desechar sustancias químicas o peligrosas, lea y comprenda la ficha de datos de seguridad (FDS) proporcionada por el fabricante del producto químico.
- » Los miembros del personal que trabajen con el sistema o cerca de él deben llevar ropa protectora, equipo de seguridad y protección ocular que cumplan la normativa de seguridad local y nacional.

Mantenimiento y resolución de problemas

- » Siga todas las instrucciones de mantenimiento del capítulo «Maintenance» (Mantenimiento), incluido en el manual del usuario (Ref. 414662).
- » No hay ninguna pieza del sistema que el usuario deba reparar. Solo un técnico de mantenimiento autorizado por Biotage podrá retirar las cubiertas y las carcasas de seguridad. Existe un posible riesgo de electrocución debido a los circuitos de alta tensión del sistema.
- » El cable de alimentación se debe someter a inspección de forma periódica y, si está dañado o ha cambiado, será necesario reemplazarlo. Utilice exclusivamente un cable de alimentación suministrado por Biotage.
- » El sistema utiliza fusibles de doble polo. Utilice únicamente los fusibles exactos suministrados por Biotage como recambio. El uso de fusibles incorrectos conlleva peligro de incendio.
- » Si un ventilador de entrada o salida de la parte superior y trasera del sistema deja de funcionar, detenga el sistema y póngase en contacto con Biotage 1-Point Support.
- » La boquilla calentadora y el motor de centrifugación pueden calentarse durante el funcionamiento.
- » El condensador puede contener residuos perjudiciales. Descongele el condensador antes de retirar el depósito condensador.
- » Tenga cuidado al apretar el equipamiento con los dedos y evite dañar las roscas o aplastar los casquillos.*

Declaración de conformidad con la directiva RAEE

Válido para los clientes de los países de la Unión Europea (UE).



Nos comprometemos a ofrecer una imagen de buen ciudadano corporativo y a actuar en consecuencia. En consonancia con este compromiso, nos esforzamos por mantener procesos de fabricación respetuosos con el medio ambiente. La Unión Europea (UE) ha aprobado una directiva en relación con el reciclaje de productos (RAEE, residuos de aparatos eléctricos y electrónicos).

Los productos a los que se aplica la directiva RAEE aparecen identificados con el símbolo de un contenedor de basura tachado con una equis en la etiqueta del producto, como se muestra a la izquierda. Para el reciclaje o la eliminación apropiada de un producto, utilice un sistema de recogida autorizado o envíelo a Biotage Sweden AB. Antes de entregar un producto para su reciclaje o eliminación, debe vaciarlo y limpiarlo para eliminar los líquidos y los residuos perjudiciales. Para devolver un producto a Biotage, es necesario seguir los procedimientos de devolución de materiales suministrados por Biotage por separado.

* Solo para sistemas equipados con una bomba de muestras integrada.

Sicherheitshinweise

Beim vorliegenden Text handelt es sich um eine Übersetzung des Kapitels „Safety“ (Sicherheit) im Dokument „Biotage® V-10 Touch Installation and Safety“ (Installation und Sicherheit) aus dem Englischen. Bei Abweichungen gilt das englische Original.

Bestimmungsgemäße Verwendung

Biotage® V-10 Touch von Biotage ist ausschließlich für die Konzentration von Proben für Anwendungen in der organischen und anorganischen Chemie bestimmt. Das System muss in einer Laborumgebung von ausgebildeten Fachkräften bedient werden. Die Bedienung des Systems hat zu erfolgen:

- » Entsprechend der Benutzerdokumentation, die im Lieferumfang des Systems enthalten ist.
- » Entsprechend der Anleitung unter www.biotage.com.
- » Entsprechend der Anweisungen in den Dialogfeldern auf dem Bildschirm.
- » Entsprechend der Anweisungen durch Mitarbeiter des technischen Support von Biotage.
- » Innerhalb der Grenzwerte, die in der technischen Spezifikation festgelegt sind.

Werden beim Verwenden des Systems die in der technischen Spezifikation angegebenen Grenzwerte nicht beachtet, kann dies zu Verletzungen und/oder Schäden an Geräten führen.

Ausbildung, Training und Kompetenz

Es liegt in Ihrer Verantwortung, Ihrem Personal alle geltenden Gesundheits- und Sicherheitsvorschriften zur Verfügung zu stellen. Darüber hinaus müssen Sie sicherstellen, dass das Bedienungs- und Wartungspersonal für das System die folgenden Kriterien erfüllen:

- » Über die für die vorgesehene Nutzung des Systems erforderliche notwendige Ausbildung, Schulung und Kompetenz verfügen.
- » Stets die allgemeinen und die besonderen Sicherheitsbestimmungen für die Benutzung des Systems und seiner Zubehörteile einhalten, um das Risiko von Verletzungen sowie die Feuer- und Explosionsgefahr zu verringern.

Garantie und Haftung

Einzelheiten finden Sie im Dokument „Biotage Terms & Conditions of Sale“ (Allgemeine Geschäfts- und Verkaufsbedingungen von Biotage) unter www.biotage.com.

Service

Alle Servicearbeiten müssen von autorisierten Biotage- Servicetechnikern vorgenommen werden. Bei der Übergabe für Servicearbeiten sollte das System keinerlei Flüssigkeiten enthalten und von schädlichen Rückständen gereinigt sein.

Der Kunde ist dazu verpflichtet, vor der Durchführung jeglicher Servicearbeiten, einen Biotage® 1-Point Support™ Vertreter zu informieren, falls das System zuvor mit gefährlichen biologischen, radioaktiven oder giftigen Proben und/oder Lösungsmitteln verwendet wurde. Die Rückgabe eines Geräts an Biotage sollte in Übereinstimmung mit den Materialrückgabe-Richtlinien erfolgen, welche separat von Biotage bereitgestellt werden.

In dem System dürfen nur Originalzubehörteile und Originalersatzteile von Biotage verwendet werden.

Beschriftungen

Am System verwendete Beschriftungen:



Entspricht allen wichtigen Anforderungen der anwendbaren europäischen Produktrichtlinien, siehe Konformitätserklärung.



Entspricht sowohl den US-amerikanischen als auch den kanadischen Sicherheitsstandards, siehe Konformitätserklärung.



Unterliegt der WEEE-Abfallverordnung für elektrische und elektronische Altgeräte (Waste Electrical and Electronic Equipment, WEEE), siehe „WEEE-Konformitätserklärung“ auf Seite 13.



Hersteller.



Heiße Oberfläche. Die Heizzüse und der Drehmotor können während des Betriebs warm werden.



Informationen dazu finden Sie in der beiliegenden Benutzerdokumentation.

Sicherheitsanforderungen

Beachten Sie beim Installieren und Betreiben des Systems alle Sicherheitsanforderungen. Werden beim Installieren und Verwenden des Systems die von Biotage angegebenen Verfahrensweisen nicht beachtet, kann dies zu Verletzungen und/oder Schäden an Geräten führen.

Wenn das System beschädigt ist oder nicht ordnungsgemäß funktioniert, fahren Sie es herunter, und wenden Sie sich umgehend an den Biotage 1-Point Support (www.biotage.com).

Installation

- » Das System muss von einem autorisierten Biotage-Servicetechniker ausgepackt und installiert werden. Bereiten Sie den Installationsort gemäß der Beschreibung im Dokument „Biotage® V-10 Touch Installation and Safety“ (Installation und Sicherheit) vor.
- » Befolgen Sie die regionalen Sicherheitspraktiken beim Umgang und Transport von Versandboxen und Behältern und beim Transport des Systems.
- » Das Gesamtgewicht des Pakets einschließlich des Systems beträgt 75 kg (165 Pfund). Verwenden Sie beim Anheben und Transport des Pakets geeignetes Hebewerk.
- » Das System wiegt 50 kg (110 Pfund). Es ist von mindestens zwei Personen anzuheben. Beachten Sie, dass das System frontlastig ist. Langsam anheben.

Hinweis: Wenn das System mit einem Karussell ausgestattet ist, beim Anheben nicht die Karusselleinheit festhalten.

- » Keine Geräte oder Flaschen auf oder über dem System positionieren.
- » Schließen Sie das System nicht an eine Stromversorgung an, die nicht den elektrischen Spezifikationen des Systems entspricht. Siehe hierzu das Typenschild auf der linken Seite des Systems.
- » Das System muss an einen elektrischen Schutzleiter angeschlossen (geerdet) werden. Verwenden Sie nur ein von Biotage mitgeliefertes Netzkabel. Der Stecker sollte nur mit einer gemäß den lokalen und nationalen Vorschriften geerdeten Steckdose verbunden werden. Die Netzsteckdose muss problemlos zugänglich sein, falls der Netzstecker des Systems schnell gezogen werden muss.
- » Stellen Sie sicher, dass das Netzkabel und andere Kabel und Leitungen sowie Schläuche und Rohre, die mit dem System verbunden sind, nicht in Kontakt mit Chemikalien kommen. Korrodierende- und Lösungsmittel können die Isolierung der Kabel/Leitungen zersetzen und Schläuche und Rohre auflösen. Dies kann zu einem Risiko des Stromschlages, Feuer und/oder Schäden am Gerät führen.
- » Das System muss in einer gut belüfteten Abzugshaube oder einem gleichwertigen Gehäuse platziert werden. Befolgen Sie die lokalen und nationalen Sicherheitsbestimmungen für die Installation eines Systems in einer Abzugshaube sowie die Sicherheitsbestimmungen des Herstellers der Abzugshaube.
- » Stellen Sie bei Verwendung einer externen Vakuumpumpe sicher, dass die Dämpfe direkt in ein ordnungsgemäßes Lüftungssystem geleitet werden.
- » Gemäß den örtlichen Bestimmungen für unbeaufsichtigt arbeitende Geräte ist ein externer Feuerschutz zu installieren.
- » Achten Sie darauf, dass die Lüftungselemente nicht blockiert werden. Diese befinden sich an der Ober- und Rückseite und gewährleisten eine ausreichende Kühlung des Systems.

Betrieb

- » Verwenden Sie das System ausschließlich für den vorgesehenen Zweck, der in der Benutzerdokumentation beschrieben ist, die im Lieferumfang des Systems enthalten und im Internet unter www.biotage.com verfügbar ist.
- » Um ein Austreten von Flüssigkeit zu verhindern, prüfen Sie vor Inbetriebnahme des Systems, dass alle Anschlüsse korrekt angeschlossen und befestigt sind.*
- » Um Beschädigungen des Systems zu vermeiden, vergewissern Sie sich, dass alle mit dem System verwendeten Lösungsmittel frei von Schwebstoffen sind.*
- » Nehmen Sie das System nicht bei Schäden oder einer fehlenden Kunststoffabdeckung in Betrieb.
- » Achten Sie darauf, dass Ihre Hände in sicherer Entfernung vom Ladearm und dem Probenkarussell (wenn verwendet) sind, wenn ein Gefäß geladen oder entladen wird und während der Initialisierung des Karussells.
- » Die Heizdüse und der Drehmotor können während des Betriebs warm werden. Daher Berührung vermeiden.
- » Achten Sie darauf, dass das maximale Füllvolumen von Gefäßen nicht überschritten wird, siehe Abschnitt „Vials“ (Sammelgefäße) in der Bedienungsanleitung (P/N 414662).

Chemische und biologische Sicherheit

- » Führen Sie regelmäßig Überprüfungen auf Undichtigkeiten und verschüttete Flüssigkeiten durch. Handeln Sie bei Undichtigkeit bzw. Austritt immer sofort.
- » Stellen Sie die Lösungsmittelflasche und den Abfallbehälter immer an die Seite des Systems.*
- » Das System wird mit Strom betrieben. Das kann bei Systemen, die nicht ordnungsgemäß angeschlossen, belüftet oder nicht gemäß den vom Hersteller empfohlenen Einstellungen eingerichtet sind, zu zusätzlichen Gefahren bei bestimmten Lösungsmitteln führen.
- » Beachten Sie die allgemein anerkannten Verfahrensweisen für die Sicherheit im Labor und die geltenden Gesetze und Vorschriften.
- » Beachten Sie stets die lokalen und nationalen Sicherheitsvorschriften zu Lagerung, Handhabung und Entsorgung von Chemikalien, Proben und Abfall.
- » Stellen Sie sicher, dass Sie vor dem Lagern, der Handhabung, der Arbeit mit oder der Entsorgung von chemischen oder Gefahrensubstanzen das Sicherheitsdatenblatt (SDB) des Chemikalienherstellers gelesen und verstanden haben.
- » Personen, die mit dem System oder in dessen Nähe arbeiten, müssen Schutzkleidung, Sicherheitsausrüstung und Augenschutz tragen, die den geltenden lokalen und nationalen Vorschriften entsprechen.

Wartung und Fehlerbehebung

- » Beachten Sie alle Wartungsanweisungen im Kapitel „Maintenance“ der Bedienungsanleitung (P/N 414662).
- » Das System enthält keine vom Benutzer zu wartenden Teile. Abdeckungen und Schutzabschirmungen dürfen nur von autorisierten Biotage-Servicetechnikern entfernt werden. Da die Stromkreise im Inneren des Systems unter Hochspannung stehen, besteht beim Öffnen des Gehäuses Stromschlaggefahr.
- » Das Netzkabel sollte regelmäßig überprüft und bei Beschädigungen oder Veränderungen ausgetauscht werden. Verwenden Sie nur ein von Biotage mitgeliefertes Netzkabel.
- » Im System werden doppelpolige Sicherungen verwendet. Verwenden Sie nur genau dieselben Ersatzsicherungen von Biotage. Falsche Sicherungen stellen ein Brandrisiko dar.
- » Wenn der Zu- oder Abluftventilator an der Ober- und Rückseite des Systems nicht mehr funktioniert, schalten Sie das System aus und wenden Sie sich an den Biotage 1-Point Support.
- » Die Heizdüse und der Drehmotor können während des Betriebs warm werden.
- » Der Kondensator kann schädliche Rückstände enthalten. Entfrosteten Sie den Kondensator, bevor Sie das Kondensatorgefäß entfernen.
- » Gehen Sie beim manuellen Festziehen von Teilen vorsichtig vor, um ein Ausreißen der Gewinde oder Eindrücken der Muffen zu verhindern.*

WEEE-Konformitätserklärung

Gilt für Kunden in den Ländern der EU



Wir engagieren uns als verantwortungsvolles Unternehmen. Als Teil dieses Engagements bemühen wir uns um umweltfreundliche Herstellungspraktiken. Die Europäische Union (EU) hat eine Richtlinie zur Entsorgung von elektrischen und elektronischen Altgeräten (Waste Electrical and Electronic Equipment, WEEE) erlassen.

Produkte, für die diese WEEE-Richtlinie gilt, werden mit dem links abgebildeten Symbol einer durchgestrichenen Mülltonne auf dem Typenschild gekennzeichnet. Nutzen Sie das ordnungsgemäße Recycling oder für die ordnungsgemäße Entsorgung eines Produkts anerkannte Sammelsysteme oder senden Sie das Produkt zurück an Biotage Sweden AB. Vor dem Versand eines Produkts zum Recycling oder zur Entsorgung sind Flüssigkeiten und schädliche Rückstände aus dem System zu entfernen. Die Rückgabe eines Produkts an Biotage sollte in Übereinstimmung mit den Materialrückgabe-Richtlinien erfolgen, welche separat durch Biotage erhältlich sind.

* Nur für Systeme, die mit einer integrierten Probenpumpe ausgestattet sind.

Sicurezza

La presente è una traduzione del capitolo originale “Safety” disponibile nel documento “Biotage® V-10 Touch Installation and Safety” redatto in lingua inglese. In caso di discrepanze farà fede la versione originale inglese.

Uso previsto

Il sistema Biotage® V-10 Touch di Biotage è destinato esclusivamente alla concentrazione di campioni per applicazioni di chimica organica e inorganica. Il sistema deve essere messo in funzione in un ambiente di laboratorio da personale addestrato. Tutte le operazioni vanno effettuate:

- » in conformità alla documentazione dell'utente fornita con il sistema;
- » in conformità alle istruzioni disponibili sul sito www.biotage.com;
- » attenendosi alle istruzioni fornite sullo schermo attraverso le finestre di dialogo;
- » attenendosi alle istruzioni fornite dal personale dell'assistenza tecnica Biotage;
- » entro i limiti stabiliti dalle specifiche tecniche.

Il mancato rispetto di queste istruzioni e dei limiti stabiliti dalle specifiche tecniche può determinare lesioni personali e/o danni alle apparecchiature.

Formazione, addestramento e competenze

Il datore di lavoro ha la responsabilità di fornire accesso a tutte le normative in vigore in materia di salute e sicurezza. Il datore di lavoro inoltre deve garantire che tutto il personale coinvolto nel funzionamento e nelle procedure di manutenzione del sistema risponda ai seguenti criteri:

- » disponga della formazione, dell'addestramento e delle competenze necessarie per l'uso previsto dello strumento;
- » si attenga sempre alle normative di sicurezza specifiche e generali per l'uso del sistema e dei suoi accessori, per ridurre così il rischio di lesioni personali, incendio ed esplosioni.

Garanzia e responsabilità

Si veda il documento “Biotage Terms & Conditions of Sale” sul sito www.biotage.com.

Assistenza

Tutti gli interventi di assistenza devono essere eseguiti da un tecnico autorizzato dell'assistenza tecnica Biotage. Prima di consegnare il sistema per l'assistenza, rimuovere il liquido e i residui nocivi.

È responsabilità del cliente informare gli addetti di Biotage® 1-Point Support™ se il sistema è stato utilizzato con campioni biologici, radioattivi o tossici e/o solventi pericolosi prima che venga eseguita l'attività di assistenza. Per restituire l'apparecchiatura a Biotage, seguire le procedure per la restituzione dei materiali fornite separatamente da Biotage.

Utilizzare esclusivamente accessori e ricambi originali Biotage nel sistema.

Etichette

Etichette usate sul sistema



Conforme a tutti i requisiti essenziali di tutte le direttive europee applicabili al prodotto; si veda la Dichiarazione di conformità.



Conforme agli standard di sicurezza di USA e Canada; si veda la Dichiarazione di conformità.



Prodotto soggetto alla direttiva “Waste Electrical and Electronic Equipment” (WEEE, versione italiana RAEE, Rifiuti di apparecchiature elettriche ed elettroniche); si veda la Dichiarazione di conformità RAEE a pagina 16.



Produttore.



Superficie calda. Durante il funzionamento, l'ugello del riscaldatore e il motore di rotazione possono diventare caldi.



Consultare la documentazione per l'utente allegata.

Requisiti di sicurezza

Durante l'installazione e il funzionamento del sistema è necessario rispettare tutti i requisiti di sicurezza. L'installazione o l'uso del sistema non conformi a quanto specificato da Biotage potrebbero comportare lesioni personali e/o danni alle attrezzature.

Se il sistema è stato danneggiato o non funziona correttamente, chiuderlo e contattare immediatamente il Biotage 1-Point Support (www.biotage.com).

Installazione

- » Il sistema deve essere disimballato e installato da un tecnico autorizzato Biotage. Preparare il sito di installazione come descritto nel documento “Biotage® V-10 Touch Installation and Safety”.
- » Seguire le prassi locali per la sicurezza durante la gestione e lo spostamento di scatole e contenitori da trasporto e durante lo spostamento dello strumento.
- » Il peso totale del collo che contiene il sistema è 75 kg (165 libbre). Utilizzare attrezzature di sollevamento idonee per spostare il collo.
- » Il sistema pesa 50 kg (110 libbre). Deve essere sollevato da almeno due persone. Tenere presente che la parte anteriore del sistema è più pesante. Sollevare lentamente.

Nota: se è presente un caricatore, non utilizzarlo per sollevare il sistema.
- » Non posizionare apparecchiature o flaconi sopra il sistema.
- » Non collegare il sistema a un alimentatore elettrico non conforme alle specifiche elettriche del sistema (vedere la targhetta con i dati caratteristici posta sul lato sinistro del sistema).
- » Lo strumento deve avere una messa a terra elettrica (massa). Utilizzare esclusivamente il cavo di alimentazione fornito da Biotage. La spina deve essere collegata esclusivamente a una presa con messa a terra conforme alle normative locali e nazionali. Mantenere la spina di rete facilmente accessibile nel caso in cui sia necessario scollegare rapidamente il sistema dalla rete elettrica.
- » Assicurarsi che il cavo di alimentazione e ogni altro cavo, flessibile o tubo collegato al sistema non possano venire a contatto con sostanze chimiche. Gli agenti corrosivi e i solventi possono danneggiare l'isolamento dei cavi e corrodere i tubi. Esiste il rischio di shock elettrico, incendi e/o danni all'attrezzatura.
- » Il sistema deve essere collocato sotto una cappa chimica ben aerata o struttura equivalente. Attenersi alle normative locali e nazionali per l'installazione di sistemi in cappe chimiche e alle regole di sicurezza fornite dal produttore della cappa chimica.
- » Se si utilizza una pompa a vuoto esterna, accertarsi che i fumi siano diretti in un sistema di ventilazione appropriato.
- » La protezione antincendio esterna va installata in base alle normative locali per le apparecchiature funzionanti senza presenza di operatore.
- » Non bloccare i pannelli di ventilazione, posti sulla parete superiore e posteriore dell'apparecchiatura. Sono infatti necessari per assicurare un'adeguata ventilazione del sistema.

Funzionamento

- » Usare il sistema solo allo scopo previsto, come descritto nella documentazione dell'utente fornita con lo strumento e nella documentazione dell'utente disponibile sul sito www.biotage.com.
- » Per evitare perdite, verificare che tutte le connessioni siano collegate e fissate correttamente prima di mettere in funzione il sistema.*
- » Per evitare di danneggiare il sistema, prestare particolare attenzione affinché tutti i solventi utilizzati nel sistema siano privi di particolato.*
- » Non far funzionare il sistema se la protezione di plastica è stata rimossa o risulta danneggiata.
- » Tenere le mani fuori dalla portata del braccio di caricamento della fiala e del caricatore (se utilizzato) quando la fiala viene caricata o scaricata e durante l'inizializzazione del caricatore.
- » Durante il funzionamento, l'ugello del riscaldatore e il motore di rotazione possono diventare caldi. Evitare il contatto.
- » Non superare il volume di riempimento massimo della fiala; si veda la sezione “Vials” nel manuale dell'utente (P/N 414662).

Sicurezza chimica e biologica

- » Verificare periodicamente la presenza di perdite e versamenti. Gestire sempre le perdite immediatamente.
- » Disporre sempre il flacone di solvente e il contenitore di scarto a lato del sistema.*
- » Il sistema funziona elettricamente, il che può comportare pericoli aggiuntivi con determinati solventi se non collegato, ventilato o configurato correttamente con le impostazioni raccomandate approvate dal produttore.
- » Attenersi a tutte le prassi di laboratorio generalmente accettate e alle leggi e normative vigenti.
- » Osservare sempre le normative di sicurezza locali e nazionali in merito all'immagazzinamento, alla manipolazione e allo smaltimento di prodotti chimici, campioni e rifiuti.
- » Leggere e comprendere la scheda tecnica di sicurezza fornita dal produttore delle sostanze chimiche prima di riporre, manipolare, lavorare o smaltire una sostanza chimica o pericolosa.
- » Il personale che opera con il sistema o accanto a esso deve indossare indumenti di protezione, equipaggiamento di sicurezza e occhiali di protezione conformi alle normative di sicurezza locali e nazionali.

Manutenzione e risoluzione dei problemi

- » Attenersi scrupolosamente alle istruzioni sulla manutenzione riportate nel capitolo “Maintenance” del manuale dell’utente (P/N 414662).
- » All’interno del sistema non sono presenti parti riparabili dall’utente. Calotte e schermature di sicurezza possono essere rimosse solo da personale dell’assistenza tecnica autorizzato Biotage. Esiste il rischio potenziale di scosse elettriche a causa dei circuiti ad alta tensione all’interno del sistema.
- » Il cavo di alimentazione deve essere ispezionato periodicamente e sostituito in caso di danni o alterazioni. Utilizzare esclusivamente il cavo di alimentazione fornito da Biotage.
- » Il sistema si avvale di fusibili bipolari. Utilizzare soltanto fusibili di sostituzione identici forniti da Biotage. Fusibili non appropriati possono creare potenziali rischi di incendio.
- » Se una ventola di aspirazione o scarico posta sulla parte superiore e sul retro del sistema si arresta, spegnere il sistema e contattare Biotage 1-Point Support.
- » Durante il funzionamento, l’ugello del riscaldatore e il motore di rotazione possono diventare caldi.
- » Il condensatore può contenere residui nocivi. Sbrinare il condensatore prima di rimuovere il contenitore del condensatore.
- » Fare attenzione quando si stringono i collegamenti con le dita per evitare di strappare la filettatura o di schiacciare le ghiere.*

Dichiarazione di conformità RAEE

Valido per i clienti dei Paesi dell’Unione Europea



Noi ci impegniamo a essere buoni cittadini aziendali. Il nostro impegno include l’obiettivo di mantenere un sistema di produzione che tenga in considerazione i problemi ambientali. L’Unione Europea (UE) ha emanato una direttiva sul riciclaggio dei prodotti RAEE (Rifiuti di apparecchiature elettriche ed elettroniche).

I prodotti che rientrano nell’ambito della direttiva RAEE vengono identificati, sull’etichetta del prodotto, con il simbolo di un cassonetto con una croce sopra, come indicato a sinistra. Per fare pervenire un prodotto al sistema di riciclaggio o di smaltimento appropriato, utilizzare un sistema di raccolta autorizzato o restituirlo a Biotage Sweden AB. Prima di consegnare un prodotto per il riciclaggio o lo smaltimento, occorre rimuovere il liquido e pulire i residui nocivi. Per restituire un prodotto a Biotage, seguire le procedure per la restituzione dei materiali fornite separatamente da Biotage.

* Solo nei sistemi dotati di pompa per campioni integrata.

Your Complete Partner for Effective Chemistry

Biotage is a worldwide supplier of instruments and accessories designed to facilitate the work of laboratory and process chemists. With our deep knowledge of the industry, academic contacts and in-house R&D teams, we can deliver the best solutions to your challenges. We take great pride in our flexibility and ability to meet our customer's individual needs. With strong foundations in both analytical, organic and process chemistry, we can offer the widest range of solutions available on the market.

EUROPE

Main Office: +46 18 565900
Toll Free: +800 18 565710
Fax: +46 18 591922
Order Tel: +46 18 565710
Order Fax: +46 18 565705
order@biotage.com
Support Tel: +46 18 56 59 11
Support Fax: +46 18 56 57 11
eu-1-pointsupport@biotage.com

NORTH & LATIN AMERICA

Main Office: +1 704 654 4900
Toll Free: +1 800 446 4752
Fax: +1 704 654 4917
Order Tel: +1 704 654 4900
Order Fax: +1 434 296 8217
ordermailbox@biotage.com
Support Tel: +1 800 446 4752
Outside US: +1 704 654 4900
us-1-pointsupport@biotage.com

JAPAN

Tel: +81 3 5627 3123
Fax: +81 3 5627 3121
jp_order@biotage.com
jp-1-pointsupport@biotage.com

CHINA

Tel: +86 21 68162810
Fax: +86 21 68162829
cn_order@biotage.com
cn-1-pointsupport@biotage.com

KOREA

Tel: +82 31 706 8500
Fax: +82 31 706 8510
korea_info@biotage.com
kr-1-pointsupport@biotage.com

INDIA

Tel: +91 22 4005 3712
india@biotage.com

Distributors in other regions
are listed on www.biotage.com

Part Number: 414663-B

© 2019 Biotage. All rights reserved. No material may be reproduced or published without the written permission of Biotage. Information in this document is subject to change without notice and does not represent any commitment from Biotage. E&OE. A list of all trademarks owned by Biotage AB is available at www.biotage.com/legal. Other product and company names mentioned herein may be trademarks or registered trademarks and/or service marks of their respective owners, and are used only for explanation and to the owners' benefit, without intent to infringe.

